

2020年
寄贈品コーナー

江戸から昭和のおひなさま & 豆びなコレクション

会期：2月8日(土)～3月4日(水)



明治時代のおひなさま

江戸時代の享保びな、明治時代の大きなおひなさま、大正時代から昭和初期にかけての御殿飾り、そして昭和後半の豪華な七段飾りびなと、各時代に特徴的なおひなさまを紹介します。ひな段を彩る多種多様な人形たちや小さなお道具たちの移り変わりもお楽しみください。総計500組におよぶ豆びなたちにもご注目ください。

「江戸～昭和のおひなさま&豆びなコレクション展」

2月8日(土)から1階の寄贈品コーナーで、おひなさまの展示が始まりました。テーマは時代とともに移り変わるおひなさまの姿。最も古いものでは、江戸時代の享保びなをご紹介します。あわせて市内在住のコレクターの方が、40年かけて集められた約500組の「豆びな」もお披露目いたしました。



段飾りと豆びなで、展示室がぱっと華やぎました。



常設の古民家にも段飾り。伝統的な木造家屋にひな壇の赤が映えています。



上の方に写っている指から、豆びなの小ささがわかります。でも存在感では負けていません。

寄贈品コーナーの展示は、3月4日(水)まで。皆さまのお越しをお待ちしております。